

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市営住宅施設整備事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	建築課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	営繕係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		15 地域福祉		2 地域で支え合いながら暮らせるまちを築く				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	5	目	1	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	公営住宅法・小牧市市営住宅条例・小牧市公営住宅等長寿命化計画									
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	100 %		委託	0 %		助成	0 %		
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	市営住宅や共同施設を適切に整備し、住宅に困窮する低額所得者に住宅を供給することにより居住水準の向上を図る。									
	内容 (手段)	<p>下記、市営住宅の適正管理のため、適宜、改修工事等を行う。 鷹之橋住宅 24戸(1棟) 大輪住宅 68戸(3棟)</p> <p>○23年度実施内容 ・アナログ放送からデジタル放送に完全移行することに伴い、既存の電波障害対策範囲が縮小するため、既存の共同受信施設を撤去し、新たな対策範囲に共同受信施設を新設した。</p> <p>○24年度実施内容 ・予定なし</p>									
受益者負担	無										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	5,070	6,056	2,129	0	
		正職員	従事者数	人	0.25	0.25	0.25	
			人件費	千円	1,329	1,329	1,329	0
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	6,399	7,385	3,458	0	
	対前年比	%		115.4	46.8	0.0		
財源	一般財源	千円	1,329	1,329	1,329	0		
	国・県支出金	千円	0	0	0			
	その他財源	千円	5,070	6,056	2,129			

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	工	工事件数	件	目標	2	3	1
実績				2	3	1	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	入居率	%	目標	100	100	100	100
実績			99	100	100		
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	建物や共同施設を適宜改修することにより、居住環境の向上を図っており、100%の入居率が確保できている。				
		事業実施における課題等	計画的に修繕や改修を行うことにより、施設の長寿命化及び、ライフサイクルコストの縮減を図る必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	現在ある市営住宅は、平成元年、3年、5年及び12年に建設されており、古いものは築20年を超えている。今後施設の老朽化による修繕や改修等増加することが予測されるため、事業を廃止すると住環境の悪化等により、住宅供給に支障をきたす恐れがある。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	施設の長寿命化型改善などの手法を取り入れ、事業の効率化を進めつつ、今後も施設を適切に整備し、住宅に困窮する低所得者に住宅を供給することにより、居住水準の向上を図る必要がある。					
	改善案等	耐久性の向上等の改善手法を導入し、施設の長寿命化を図る。また、平成22年3月に小牧市公営住宅等長寿命化計画を策定しており、平成26年度から順に長寿命化型改善をすることにより、修繕周期の延長などライフサイクルコストの縮減を図っていききたい。					

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	現状維持	一次評価のとおり。ただし、改修工事にあたっては施設の長寿命化を考慮して実施すること。				